常磐毎日新聞

日刊

五月十四日夕刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵稅五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本忠治
平 長橋町三五
發行所 常磐毎日新聞社
電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社
（振替口座）東京 四〇二二〇番

天氣豫報
今晩は南東の風 薄曇
明日は南東の風 曇

お臺所泣かせ
木炭は何故高い？
金に委せて奸商の買占め
膺懲すべしとの聲が高い

最近初夏の候に伴ひ一般家庭に於ける木炭の消費量は激減して居り加へて生産量に於ては例年の生産數量より數字的に見るも激增して居るので本來なれば例年今頃は木炭相場は下落の歩調を辿るのが普通である然し本年は此の例を破つて東京の中央市場は下落の歩調であるに反し平市地方は近來木炭相場の昂騰を來たしてゐると云ふ珍現象を示してゐる

◇

これは例年に比し生産數量が激增してゐるとしても近時の戰時工業の勃興に連れ工業界方面に大量需要が增してゐるので此の方面に於ける消費量も尠くなく從つて增産されても一般には在庫品が少いので自然木炭相場の昂騰は止むを得ない事情にもあるが生産原地に近き平市に於て中央相場より高値を示してゐると云ふ現象は最近市內に奸商人が跋扈し金のあるのにまかせて千俵二千俵と云ふ大量の木炭を買占めて居る狀態にあるので益々市中在庫數の品薄となり此の結果相場の暴騰を來たしてゐるといふ原因も含まれてゐると識者は語つてゐるが此の非常時に斯かる奸商は何等かの法に依つて膺懲すべきである

躍進日本は―
身体から
健康診斷無料
平市の健康總動員

平市では來る十七日から二十三日迄の國民精神總動員健康週間に當り産婆醫師會と協力

産婆の方では妊婦無料診料所、醫師會では二三ヶ所に健康相談所を設け無料で血壓の檢査及び一般者の健康診斷をなし平細菌檢査所では喀啖を檢査健康の增進を圖ると共に各戸毎に「躍進日本は身体から」の宣傳ビラを小學生を通じて配布する事となつた

健康週間に
接客業を招き
花柳病其他の注意

平署では既報の如く來る十七日から全國一齊に行はれる國民精神總動員健康週間に際しての打合せ會は昨十三日午後一時から市內醫師、産婆等を招き協議の結果健康ポスター三萬五千枚を管內全般に撒布する外來る二十一日午後一時から同署會議室に市內接客業者を招き花柳病其他の豫防講演會を開き同夜七時半から小名濱町で「衞生思想」の映畫會を催し翌二十二日午前九時半から同町に於て同町接客業者を招き土屋衞生課長、皆川細菌課長の講演會を催すと

輝たる勳章
けふ平市へ

故加藤伍長論功

護國の礎いとして靖國神社に合祀され今事る變の第回論功賞を授與された平市出身內郷村小島歩兵伍長加藤政英氏の功六級の金鵄勳章勳八等の白色銅葉章は十四日平市役所に到着十七八日頃傳達式を擧行すると

地方長官會議の
趣旨を傳達
濱通各町村長
廿六日平市に

本縣では濱通り各町村長を廿六日平市に招集地方長官會議の趣旨傳達を圖る由であるが從來此種會合は福島で開いたのを事變下事務多忙のため任地より餘り遠く離れることを避け縣下四ヶ所に開催するのであると

病害虫驅除

神谷村縣農事試驗分場では本十四日農作物病害虫驅除と藥劑製法の農事講習會を開いた

種豚を購入

平窪養豚組合では種豚を購入して改良を圖り度いと此程靑沼平市長に百十六圓の補助を申請した

滿洲國巡査

平土木監督所雇小齊榮祐（二五）君は此程執行された滿洲國巡査に合格近く赴任する

小名濱支局通信

躍進途上に
重責の面々（五）

支局長 小野務平

▽高木助役△

躍進途上に在つて本町の立役者として重大なる職責を帶ふ者に本町の助役高木保君のある事を忘れてはならぬ所で高木君とどんな人物であるかに蓬當と巷間其說が區々である或人は藏書家で思想上の蘊蓄肩を並ぶる人がないとか、或は女性的で陰險だとか云ふのが多く聞かされて居る。然し此れ何れも君の批評をなす場合當れりとは言へぬと思ふ然らば君は如何なる性格の所有者であるかと云ふ反問が繰り返へさるに至るだらう…

君の性格を斷ずる前に平常君が行動の一例を擧げて其全貌を窺へ得ると思ふ嘗て君は或料亭に杯を擧げ居た際某町の書記に就いて某役場の書記が只今卒倒したお知らせすると電話で掛けたものだ某役場の町長、助役、ハイヤーを驅つて料亭を尋ぬると某書記は然かも健在で杯を擧げて居たに其惡戰の餘りに深刻なるに一座をアツトなさしめた一事に想當すると、其心臟の强靭さが能く窺へ得らるゝと思ふ。

故に世人の見た君に對する觀察は大なる誤謬であつた事に思ひ當るであらう即ちイザ爲さんとせば徹底的にトコトン迄やりつゝけると云ふ迫力、之れに對する爲理に遺憾なき事、等つまりやれば何でもやれると云ふ一端を露骨に示して居る事に氣がつくだらうだから、現在の地位は君に取つては適材適所でない餘裕綽々として常に世の中を甘く見暮すの觀を示して居る、

本年助役重任を見、披露式の席上從來の高木にあらずして眞の高木として接すると云ふ意味の挨拶をなしたと聞き助役フアンをして快哉を叫ばしたのであるが未だ眞の高木君に、接する機會を捕へ得ざるを遺憾とされて居る、時偶し商港竣功式擧行に際し一部識者の言ふ所に依ると竣工式に先ち四十年來商港實現の爲めに礎石となつた物故先賢の爲めに慰靈祭を行ひ以て早年の事業完成に關する報告祭をも執り行ふ事がもつとも適切なる積例であると云ふのであるが此意見は町民何れも首背し得る重要點であると信ずるものである

此の重要なる事項に對し町議たる人々より當局に對する意見もあつたらしいと思ふのであるか、忘れこれに係はらず高木助役の手に依つて人心の向く所を知らしむる必要ありと思ふ婆心から一言を寄與する次第である

今夏の浴衣

スフ浴衣の登場で
問屋筋の商賣戰
大衆は未だ純綿浴衣に執着
店のプリズムを覗ふ

純綿浴衣の問屋筋は時局經濟狀態を見越して相當額に上る純綿手當貯藏をした問屋はあくまで純綿浴衣の在庫と品質を高調して居り、遂かに綿布暴騰のため品物手當に出遲れた側の問屋との二つの對立である。現在ス、フ浴衣は試驗程度のものしか全國に出てゐません。

現在の値段は純綿浴衣で新柄ものとして發表してゐるもので去年より一割乃至二割の高値、面白いのは三割混紡したス、フ入りのもので僅に五錢乃至十錢見當の安値であります。

◇

ス、フ浴衣がもつとどん／＼出て來れば値段も安くなりませう。見分け方は素人には殆んど分らないやうな精巧なもので染め上げもス、フの方が綺麗に上る。原因は生地そのものが、染料を喰ふために判然りと染め上り生地そのものゝ光澤も純綿より美しい。洗濯はあまり汚れぬ中に石鹼水の中で振り振ひして手早くすゝぎ、裏返しにして蔭干にして生乾きの時にアイロンで整理して下さい

◇

あゐの香りの高いものは依然として要望され若向きとしては地をあゐ、とコバルトのぼかしにして白上りのすつきりしたものがぐん多く現は、れその色染めものも、ス、フ友禪調の華麗なものが賑やかに登場したとした草花風のものなど歡迎されやう。

◇

十四五から二十歲位までのお娘さん向きとしては、友禪調つまり湯上りでなく晝着用としての需要が殖えて友禪小紋に似通つて來る傾向は益々多くなつて來ませう。尙縮む度合は約一割とされてゐますが織る時に既に一割の縮みが加へられてゐますから此不安はないと云つていゝでせう。

二月頃から浴衣が飛ぶやうに賣れた珍現象は既に大衆の知つてゐるところだが、眞夏を控えて、ス、フ入りか？と一般家庭ではやつぱり一種の恐慌？を感じてゐるやうです。

然し合方面の事情を調査してみると六月一杯は從來通りの純綿ものが市場に出ませう。

ス、フがそろ／＼登場してくるのは即ち盛夏シーズンの七月から中元贈答用品要期にかけてぼつ／＼現はれて來る樣に思はれる。

混紡糸は國策であるからこれを云々することはできぬが、實情から云ふと現在の取引は純綿であることは事實でせう。

×

興味あるのは目下問屋間に起つてゐる問題で、浴衣の純綿在庫を一般に呼びかけて、ス、フ浴衣の使用は來年頃からだ驚くに足らぬ、更にやはり何といつてもス、フ浴衣は織も惡いし耐久力に於ても弱いといふ純綿を禮讃する側と浴衣は全部スフ入り、非常時國策の見地から高唱した、〃愛國浴衣と絶叫してゐる側との二派に分れ、後者はスフ浴衣は純綿ものに比して遜色なし、耐久力も試驗濟みだと太鼓判を捺して一般の常識敎育に努めてゐます。

（平市內某吳服店談）

八橋檢校に關する
文獻蒐錄
―（八）―
佐藤一男

八橋檢校、慶長十九年奧州磐城平に生を享け初名城秀後城談と改む。

寬永年中に低り初め山往と稱し後上永と改めた三絃を善するを以て其名大に著れ柳川加賀都と共に斯界に君臨して居つたのである。

柳川は寬永年中江戶に下り、上下の愛顧を享け酒宴遊興、柳花の里にまで聘せられ其曲を奏し名聲都下に震い、新興勢力と信望を彼は一身に集めきながら旭日の觀があつた。

八橋は三絃を以て處するには餘りに尖銳化する柳川との接觸面の軋轢を虞れ、或は彼の酒宴柳花の里の幇間的態度にあきたらず、八橋の情熱をして天地の始めに名づけられた無を基礎とし、萬物の母である有を觀ると云ふべき思想と混合し、其虛靜の自然主義と悠久にしてせまらざる筑紫箏の淡音雅樂なる藝術の夢幻に走り、筑紫の僧にして法水と稱するもの武藏國に至り還俗して柏屋と號し琴絃を商へり、八橋法水の門をたゝく。法水又師たりし玄恕を推む。

（一說法に、水玄恕の門人に非ずして賢順の門人とあり、未考）

八橋肥前國諫早慶(往)巖寺に玄恕を訪ね希いて門に入り、鍍身彫骨典雅の蘊奧を究め、後京都に還り筑紫箏の大衆化を圖り、新探十三曲及故調子三ばつを發表し、箏曲界に大なる貢獻功績を殘し貞享二年六月十二日年七十二歲を以て忽然として逝く。

洛東黑谷に葬り、墓銘に曰く。鏡覺院圓應順居士。

◇

此の一文を算するにあたり。

水野虎三郎氏
梅崎安由氏
民俗研究家
中山太郎氏

右諸賢の多大なる御指導御援助を享く、紙上の一隅を借り深甚なる敬意を表する次第である。

（完結）

市制施行記念日に
店頭裝飾の競技會

市內長橋町いはき新報社主催の第八回ショウヰンド裝飾競技大會は來る十五日招魂祭を中心として開催豫定の處參加商店側の裝飾準備と來る十六日よりの春季清潔執行等に忙殺されるので後援者側有志と協議の結果平市制施行記念日の六月一日より開催する事が意義深いとし來る一日より一週間に延期參加店裝飾は平市制記念マーク東日選又は戰時氣分を反映したものとの定めであると

鰹群の北上近く
アンテナに掛る快報
大漁獲戰展開を待望

目に靑葉、山時鳥、初鰹その鰹を漁獲すべく本據小名濱港を出帆して黑汐躍る南海の漁場目指して乘出した磐城丸からボツ／＼漁況が報ぜられ各濱漁業組合のアンテナは快報に賑つて居るが目下の漁場は野島沖の南東微東二分の一東百五十浬の海區で水溫は十七度から十八度五分、魚群は段々北上して居るから本月下旬には金華山沖に現れ愈々本縣漁船の本格的鰹漁期に入るものと活氣を呈して居る

今朝の大降霜で
桑葉殆んど全滅

平地方は一昨日午後大雷雨があつて後急激に氣溫が低下し今十四日朝大降霜があつた、農事試驗分場の談に依ると十數年來の稀らしい降霜で既に作付濟みの胡瓜、南瓜の苗芽は殆んど全滅、殊に甚しいのは川前、三阪、澤渡等の山間方部の桑葉で是れ又全滅に頻し蠶業取締平支所では各町村と協力被害反別の調査中であるが掃立激減を免れず夏蠶に主力を注ぐ外に方法がないものと觀られて居る

無言凱旋の
金成中尉
長瀨上等兵 市葬

（既報）輝やかしい幾多の武勳をたて昨年十月江蘇省陸家宅及び馬家宅の激戰に名譽の戰傷を負へ野戰病院で護國の華と散つた平市研町歩兵中尉金成龜太郎、同上等兵下平窪長瀨德男の兩勇士の慰靈祭は來る十七日原隊で壯嚴に執行同日夕六時二十二分平驛着列車で家族に伴はれて郷里に無言の凱旋をなすが平市では大体二十一日第三校で金成中尉、二十三日第四小學校で長瀨上等兵の市葬を執行する

金成中尉は昨年十月二十三日陸家宅の激戰で右前膊盲管砲彈破片創、貫通砲片創、左背部擦過强破片創の重傷を負へ野戰病院に入院中十一月七日戰病死長瀨上等兵は昨年十月廿九日馬家宅の激戰で貫通銃創を受け十一月十八日死亡したものである

平公園撮影會の
審查結果を發表

海岸線唯一の寫眞團體である磐城寫友會主催『春の平公園』撮影會の結果は東京六櫻社長濱氏審查の結果入賞者左記の如く決定した尙作品は二丁目西村屋藥店內に陳列されてある

（推薦）三村芳勝（特選）里見榮一、秋山堯（佳作）横井太江、直井博、草野決、諸橋武、草野央、横井太江、佐久間早苗

平市人事

回婚姻

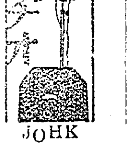
△上平窪字原田一〇〇薄葉とテヨ（二一）さんと双葉郡浪江町權現堂新町二松本光夫（二三）氏
△田町三〇大河原淸（三五）氏三丁目八山本ムメ（三三）さん

回死亡

△北目町八七一之瀨總四郎（四三）氏

泥的の前準備
先づ腹をこしらへて
夫れから盜む

平署員に檢擧された好間村大字小谷作生れ無職大河原松彌（二三）は去る七日夜十時頃平市南町飲食店松江みつ方で五圓餘の無錢飲食をして逃走同夜好間村大字檜木平中根重衞兵方に止宿中家人の隙をみて時計二個（價格二十五圓餘）を窃取逃走十三日夜平市內を徘徊中



今晩の部

▼後六、〇〇 子供の時間 うたのおけいこ「仰げ大空」
▼後六、二五 講演「世界回敎徒の展望」文博藤智秀
▼後七、三〇 國民歌謠 大阪より） 大阪放送合唱團
▼後七、四〇 講演「時局雜感」菊池寛

明日の部

▼前六、四五 小島の帝劇（京城）―昌德宮祕苑より
▼後四、三〇 大相撲
▼後六、〇〇 名作童話アルバム「ヨリンデとヨリンゲル」（グリム童話より）鷹の羽お伽歌劇協會外
▼後六、二五 「時局下に於ける東北振興會社の展望」東北興業株式會社理事藤澤進
▼後七、三〇 日曜特輯ニユース演藝（大阪より）
▼後七、五五 アツコーデイオン合奏トンボ・アツコーデイオン・バンド
▼後八、一五 尺八本曲「雲井獅子」伊藤一藏
▼後八、三五 合唱（大阪より）全關西合唱聯盟
▼後八、五〇 連續ラヂオ小說「犬娘」（中）神田伯龍

白柄風連
大島多臣夫作
井川洗厓畫
布施長春畫
村瀬春映畫

……四二八……

白柄組盲動（四）

「それを内儀に一應話した上に、いよ／＼事實であつたらば、緊急の會議を開いて我々の態度を決しなければならぬ」

「さうじやう」

と、小次郎と一平の足は急に早くなつた。最う醉ひは全然醒めてゐた。そして、間もなく『やなぎ風呂』の前まで來た。

すると、小姓姿のお京が暖簾をくゞつて出て來た。その艶やかさはまるで京人形が箱から脫けだして動きはじめたやうなものであつた。

「おゝ、お京殿ちや」

と、先づ小次郎は思はず聲をかけたが、お京の京之介は媚態をつくつて會釋をしたきり、その儘急いで行くのであつた。二人は茫然と見送つてゐた。

「若しや、この具合では水野氏が參つて居るのかも知れんぞ」

と、一平が小次郎の顏を見やると、默つて小次郎は首を振つて伸し、が、首だけ暖簾の中へ突込んで內部の容子を見透した、ガヤガヤと騷々しかつた湯の客は鎭まり返つた。

「おゝ、三浦さん、何をしてゐやしやんす」

と、眼ざとくも小次郎の姿を認めた女將のおきんが上りかまちの處まで來て聲をかけた。

「水野氏は參つて居るか」

「いゝえ、今日はまだ……？」

「うむ、さうか」

と、首を外へ出して一平の方を顧みた。

「大島、水野氏は來て居らん、早速方々へ使を出して呼ばう」

「おゝ、それが好い」

と、小次郎と一平は暖簾をくゞつた。

最う湯の客は大抵用を濟まして[illegible]などを吸つてゐた。一方から湯女は化粧をしたまゝ片付けてゐた。

小次郎と一平は手のすいてゐる湯女に案內をされて二階へ上つて行つた。客が歸つた跡と見えて燭が半分ほど燃えた燭臺がそのまゝになつてゐたし喰散らした肴や酒の容物が置き放しになつてゐた

「おい一寸お內儀を呼んで參れ」

と、小次郎は席へ着くなり湯女に云つた。

座敷は他の湯女が片付けたが、間も無く女將のおきんが、ニコニコ笑顏をつくつて上つて來た。

「まア／＼取散らしてござんして誠に濟みません、何ぞ御用でござりましたか？」

「うむ、急に我々は相談のいたしたいことがあるので、先づ加賀爪氏の邸へ人をやつて呉れ、それから阿部氏、近藤氏、長阪氏、阪部氏と順に廻つて貰ふのぢや」

「はい／＼かしこまりましてござります」

と、おきんは立去らうとしたが

「[illegible]町の御殿樣の方へは……？」

「水野氏か」

「はい」

「今夜は水野氏は用が無い」

「まア！」

と、おきんは怪訝顏をして去らうとした。小次郎は少し慌てゝ呼び止めた

「待て／＼お內儀」

「はい」

「二三日前、水野氏と町奴の長兵衞と此處で會見をいたしたさうぢやのう」

おきんは判然云つて好いのか惡いのか、その返辞はつかなかつた。

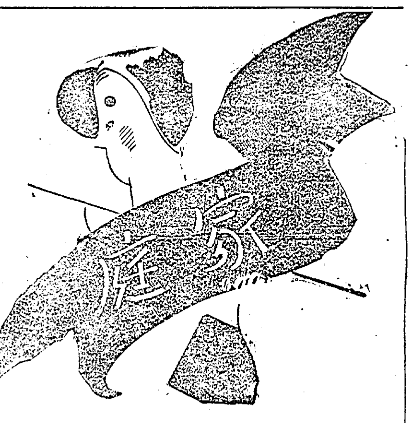
▲肝油の飲み方と分量　肝油は概して日本人の榮養上必要なものですが、一體どの位飲んだらいゝかと申しますと、大人一日に茶匙三杯位が適當であり、飲み方はお湯や味噌汁にうかべて飲むのが一番簡單であつて、しかも長つゞきがします

夫婦共かせぎ生活

田中孝子

銃後の生活は男性と女性との一糸みだれざる協力を要求してゐます、それは家庭内ばかりでなく社會においても同じ事です、軍需工場などに働く夫婦職工などはそれぞれ數百圓の月收を擧げ、京濱地方のアパートはこれら朗かな職工夫婦で満員の有様です、この場合家庭生活をいかにするか、形式ないはゆる共稼ぎにかはる新しい時代にふさはしい共働生活がつくられるべきです、そこで東京市大塚方面館結婚相談部主任として若い男女性の動向を見てゐる田中孝子女史と日本放送協會文藝部洋樂課長で、夫人綾子女史は聲樂家、文化學院教授たる太田太郎氏にお話をうかゞつて見ました。

最近の結婚相談で一番目立つてきた傾向は男性が職業女性をのぞむ事です、これは一般社會生活がむづかしくなり、若い男性が生活に自信をうしなつた經濟的原因が主ですが、一人の生活すらできないやうな薄給生活者ばかりでなく相當の收入がある人もこれまでのやうに職業女性を毛嫌ひするやうな事が少くなりました、家庭生活だけでなく社會的にも有能な女性がよろこばれるのはよい傾向だとおもひます、その場合單に收入の補ひだけでなく女性としての價値をみとめてやらなければ肝腎の家庭生活が破壞されてしまひます、職業女性の數は激増するばかりで結婚難もひどくなる一方ですが多くはいはゆる幸福な結婚をのぞみ、自分の職業訓練によつて人格を生かし場合によつては一層自分の仕事に努力するといつた自覺がたりなかつたとおもひます、一般の共稼ぎが家庭生活を破壞した不幸な結果に終るとされてゐるのはまつたく女性の責任です、おたがひに理解し合つてゐたら社會生活の一員として一人立ちしてゐる以上、家庭も立派にやつて行かれる譯です。



▲火鉢を藏ふ時には……火鉢も秋まで不用になりますが、しまふ前にはそれぞれ手入れをなさる事が肝腎です。金のものならオリーブ油でふき込んでおくとさびる心配がなく桐火鉢はよく堅ぶきんをかけてからしまふと、汚點のつく事もありません。火箸もさびぬやうオリーブ油でよくふき紙袋に入れておくと安全です灰はそのまゝよりも、よくふるつて箱に入れておく方が臭くならなくて秋使ふ時便利で

近頃目ざましい女性の工場進出

必要な智能と身體の要件

戰時體制下の女子職業戰線は、軍需景氣のあふりを受けて、頓に活況を呈してゐますが、量の方面のみならず質的にも最近は特異な傾向を見せてゐます、從來若い女性の憧れの的であつた店員志望者が減じて、工場及事務員志望者がふえた事で

中でも工業方面

は從來の製糸、紡績、織物、金屬方面でも極作業の單純な釘、ベウ

電話部分品の製作等以外に、事變前までは男子の領分だつた旋盤、ドリル（穴明作業）仕上效査まで堂々女子でやつてのける現狀ですが果して「事變下」といふ條件を取り除いても女子には工業方面への進出は可能か、適性の方面から、厚生省職業課鈴木技師のお話をうかゞつてみませう

○

ごく一般的に女子の適性を論ずるならば婦人は家にあつて主婦たるの道に進むのが本則でせうが、それはさておいて女子の工業方面への進出は可能かと云ひますと

現在の狀態の下

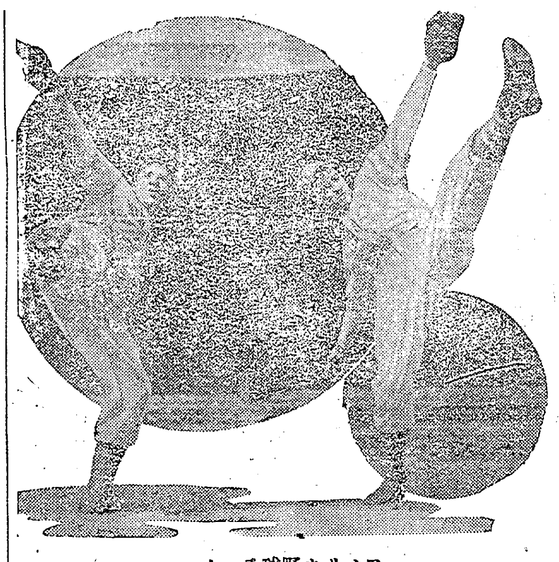
で極一般的に云ふなら、女工となるには、次の樣な條件にあてはまればよいわけです。まづ智能の方面は普通であればよろしい學歷で云ふなら高等小學卒業程度が全體の三分の二以上なら上等です、殊に紡績方面の比較的單純な仕事なら成績はそれ程でなくともよいでせう

たゞし金屬工業方面は智能は高い方がよくトレーサー（製圖をうつす職工）には中でも一番高度の智能が要求されます。身體の方面は普通の健康體ならば文句はありませんが、成熟の途中にある丁度十四、五歳から十八、九歳までの發育盛りの折ですから、作業の

身體におよぼす

影響も餘程大きいとみねばなりません。從來は兎角過激に流れる勞働の弊害のみ重視されてゐたやうですが、運動不足からくる發育の支障も注目されねばならないでせう。しかし生來女性は男子にくらべて手先きが器用で、注意力があり尙且つその注意が持續するといふ特性がありますから、割合簡單な機械作業ならば女性にはよく適するといふ事が出來ませう

しかしまだ〱婦人の工業方面の仕事は分化せず、從つて大體專門的な知識技能を必要としないので、普通の健康、常識をもつものなら誰にでも適するといふわけです



アメリカ野球チーム

ヤンキー軍の外野手投球フォーム二態

世界ニュース雜俎

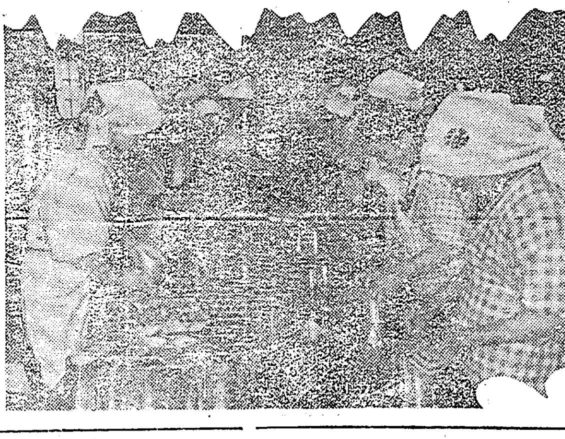
煙草は短命の因

愛煙家にショック

▼ー（ニューヨーク發）煙草が果して有害か無害かについては古來議論の多い所だが、米國ジョンズ・ホプキンス大學の生物學者レイモンド・ベール教授は最近ニューヨーク醫學アカデミーの席上「煙草は短命の原因だ」と最近研究の結果を披瀝し世の愛煙家の心膽をさむからしめてゐる、パール教授の說く所は次の樣だ

▼ー最近人間の壽命を延ばす研究がしきりに試みられてゐるが、余は逆に短命の原因について研究した結果、喫煙家は九十パーセント近く非喫煙家に比し短命であるといふ結論を得た、そして愛煙家である程短命であるといふ事もつきとめた、煙草の一服に自分の入るカン桶は出來上つて行くのだ所がパール教授、適量の酒は煙草より害がすくないと左黨をよろこばせて曰く

酒は量を過さなければ短命とは關係はない、長壽したい人は喫煙は絕對に不可だが酒ならすこしくらゐは構はない



家庭顧問

▲喪服用のお草履　紋章入りで▽

喪服用お草履はいづれも同じやうな品で、見わけがつかないためよく人樣のと間違つてこまるものでございます、それをふせぐため考案されましたがこの思ひつきな紋章入り草履でございます。これなら決して間違はないばかりか、脫いだ時の體裁もなか〱よいものです、これは草履の裏に白羽二重を張つた圓形をはめ込んで、これにセルロイドの蓋をかぶせ、その間に紋章を印刷した紙をはさむのですもし紋を踏むのをいやだとお考へになれば、紋章のかはりに名前を書いた紙をお入れになればよろしいわけです、紋章の印刷は各種取そろへてあります

‥（昔の話）‥

おそれ死の治療法

妖怪や變化に出遇つて、恐怖のあまり卒倒するやうな御婦人はありませんか。そんな氣のよわい人のために物すごい治療法が「世事百談」の中に書いてある。

まづしづかに手或は風呂敷などで、病人の口鼻にあて息の出ない樣にしておく、そして病人が眼をあけたらば、温かい小便を一杯口に入れてやるとやがて正氣付く、決して呼びおこしてはいけない。踵の皮を力一杯口でかむか、或は顏に唾をはきかける。初めから燈火があれば燈火をおき若暗がりでおそれ死したのなら決して燈火をつけてはいけない。これだけは心得おく可きことなりといふのである。

洗濯屋さんに出す前に

揮發洗ひの適否を確めよ

そろ〱埃づいた冬物のおせんたくの時季になりましたが、これは家では出來ないからクリーニングに出さうと何の見境もなくせんたく屋に出されるとひどい目に會ふ事があります。揮發あらひのクリーニングに不向きなものは

（一）たとへばゴムの樣な粘着劑を使つて固着させた柄物は粘着劑が揮發にとけて模樣がながれます

（二）鹽基性染料を使つたもの—例へば木綿の更紗とか鮮明色の絹物類

（三）植物性染料—大島つむぎ、草木染の類は變色するおそれがあります

（四）油溶染料を使つた革類、手袋などによくありますが、これは油がとけて色が落ちるばかりでなく、皮革の脂肪もとられるのでカサカサになつてしまひます

（五）ゴム防水品もゴムがとけて防水の利き目がなくなりますですからこれはどうかと思ふものは、はじめに布の端を揮發にとかしてためして見て、もし工合がわるければ水せんたくに依る方が安全です（山下敏三談）

不滅のシンボル

（新興上映）

群司次郎正 作

大津逸子 畫

…第十三回…

愛すればこそ（2）

杏二は友人の友誼を心から感謝せずにはゐられなかつた。

華やかな光の巷には、いろんな模樣やショールをかけた黑い外套の男や、派手なコートの若い女の影が、繪成派の畫のやうに流れて亂舞の殘りの氣分を街頭に漂はしてゐた。

杏二も酔つた顏を冷たい夜風に心地よく吹かれながら、少し小急ぎに步いて行つた。併し、彼の足は自宅の方へ向いてゐるのではなかつた。人通りの薄い町へ來ると彼は今一度內懐から先刻の手紙をそつと出して見た。手紙は勿論早百合からである。

『やつぱりさうだ』

レストランでは一寸見たゞけなので、[illegible]讀みして見たのだ今晩お暇だつたら、踊りに遊びに來て呉れといふ簡單な文面である。彼女はもう二三日前から杏二が出勤してゐると思つてゐるのらしい。

顏の赤いのが彼は急に氣になり出した。

ウヰンドウの前に立つて、時々大きなガラスに顏を寫して見たりした。輕く手で押えてゐる頰の赤い色が、直ぐには消えさうになかつた。

熱心なクリスチャンで、小學校の教員をしてゐる彼女の前に、此醉つた顏を現はすのは、今の場合殊に氣恥しくて辛かつた。彼は自然と氣分が重くなるのだつた。

とある暗い橋の上で、暫らく冷たい川風に吹かれながら、醉を醒した。

してから彼は漸く早百合子の家の階段を踏んだのであつた。

早百合子はいつに變らぬ晴々した氣嫌で、間借りしてゐる二階の自分の居間に杏二を迎へた。

親しい間柄なので、直ぐ二人は打ち解けて、暖かい火鉢を圍みながら話をした。

『お伺ひしたいと、さう思つたんですけれどもね、まだお取込みでせうからと思つて……今朝ねお隣りへお電話をかけましたのよ。今日から御出勤なすつたんですつてね……』

杏二は改めて彼女に謝辭を述べた。早百合は手を振つて、それを打ち消し打ち消しした。二十六にしては少し老けて見える、そしてどちらかと云へば理知的な、整つた彼女の顏を杏二はいつになくまぶしく見たのであつた。

暫らく杏二の家の不幸について何かと話してゐたが、するうち早百合はふと思ひ出したやうに、

『あ、さう〱、萬壽英さんのお眼は其の後如何ですか。お見舞ひが後になつて、濟みませんけど……』

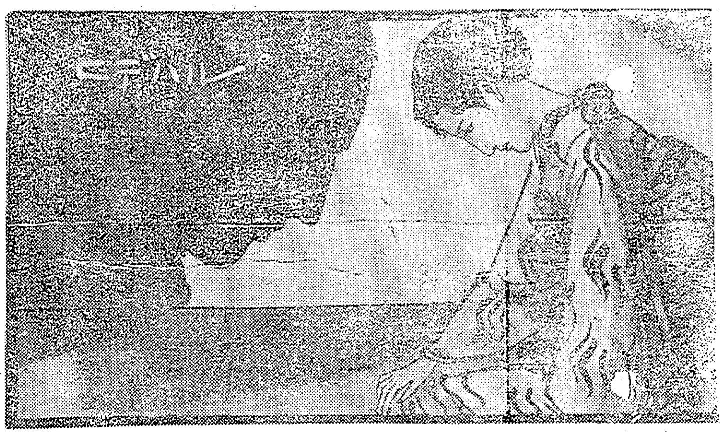
杏二はおかげで大分いゝ方だと答へてから。

『何しろね、機嫌が惡くつて困るんですよ。それに、祖母さんの手から一寸も離れないもんですから』

『無理もありませんわねえ』

早百合は、しみ〲と言ふのであつた。

それでまた二人の會話は途切れた。



海へ！山へ！
初夏のハイクに
パーマネント……！
平驛前（電話六七八番）
水野化粧院
水野冬子

フケで頭の痒ゆい方に……
三共のサボイド石鹼の御使用をおすゝめ致します。
本石鹼は最上の原料により製せられた硫黃コロイド石鹼ですから、其他あらゆる皮膚病の方が用ひてよろしく、又、皮膚病豫防の目的にて常用されれば美容と衛生の上から非常に喜ばしい効果をもたらします。
1ケ20セン
三共株式會社代理店
西村屋藥局
平市本町二丁目　電話三番

貸切車料金値上に就いて
今回政府のガソリン規正に伴ひ吾々當業者は五月一日から過大なる制限を課せられる事になりました、從つて大方皆々樣の御利用に多大なる御不便も生ずる上多少の料金値上の止むなきに至りましたが御諒承御願ひ上げます
福島縣自動車協會
平支部

喜多流謠曲と仕舞の
お稽古をお奬め致します
入會隨時
平市田町六九
喜多流 謠曲 仕舞 白土會
電話二一七番

外科内臟外科
X光線科
院長 安齋徹
—新設—
産婦人科 醫學士 黑澤廣
▽入院隨意△
平市田町
安齋醫院
電話四七五番

良酒と洋食
經濟本位
レストラント
平富館
電624

花柳病科外科
木村外科醫院
平市六丁目橋際　電話三〇九

吉田眼科醫院
平市紺屋町
電話八六番

提灯と國旗
平四 スガノヤ 電九五

外科 内科 一般
金成醫院
金成忠義
平市鎌田町
電話五三八番

夏物は
是非！
當店から
（在庫豐富）
玉屋洋品店
平 田町通電話六五六番

（夜間診療）
胃腸 性病
內科 胃腸病科
花柳病科 性病科 皮膚科
專門
松村胃腸性病醫院
平市南町（電話一〇七番）

一齒科一般 保存科補綴科 繼續架工科
齒列矯正科 小兒齒科 齒槽膿漏科
一口腔外科 一レントゲン科
中野齒科醫院
平市田町（松月堂向ヒ）
電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野憙次
日本齒科醫學士 西川誠

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士 鈴木正男
平市田町（藤田女學校前）
電話五八番

特許新洗劑
毛糸編物、毛メリヤス、モスリン、セル、オーバー、人絹ショール本ネル、毛布子供服、婦人服、背廣等のお洗濯に……
モノゲン
特約店 定價 二〇 三五
二丁目 中野洋品店
〃 堀內藥局
四丁目 關藥局
田町 ハシモトヤ糸店
今只各地宣傳中
▲新纖維には・新洗劑▼
ス・フは決して弱くない
御家庭婦人は其の洗濯に就いて大いに考へねばなりません。スフは決して弱くない水に濡れると、強さが著しく減つて伸びが少く彈力が乏しくなりますから揉み洗ひは絕對禁物です。又染色も他に比べると多少弱い氣味ですが其の洗ひ方と其の洗濯劑の選定が正しければ完全に御洗濯出來ます
スフにモノゲンが何故良いか
モノゲンは高級アルコールから出來た許新洗劑で、石鹼とは全々製法や組成を異にし、その性質は中性（アルカリ性でも酸性でもない）で、生地を傷める事なく、只特の水に浸した丈で落ちる樣な染色でない限り落ちの心配なく美しく洗へ、更に強い滲透力と相まつて、短時間にお洗濯の目的を達しますから、ごし〱揉み洗ひをする必要なく、ス・フ織物や其の混用品のお洗濯には理想的です
モノゲン
漬けて十分間揉まずに落ちる